

2022年度（23年3月期） 通期決算概要

2023年 4月28日

日本電気株式会社

(<https://jpn.nec.com/ir>)

\Orchestrating a brighter world

NECは、安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し、
誰もが人間性を十分に発揮できる持続可能な社会の実現を目指します。

目次

I. 2022年度 決算概要

II. 2023年度 業績予想 / 2025中期経営計画 進捗状況

III. トピックス

IV. 2022年度 決算概要（補足）

V. 2023年度 業績予想 / 2025中期経営計画 進捗状況（補足）

※ 「当期利益」は、「親会社の所有者に帰属する当期利益」の金額を表示しています。

I. 2022年度 決算概要

売上・調整後営業利益/当期利益で業績予想値を大幅に過達

売上収益

3兆 3,130億円

〈前年度比〉 +9.9%

全セグメントで増収

調整後営業利益

2,055 億円

〈前年度比〉 +345億円

ネットワークサービスを除く全セグメントで増益

調整後当期利益

1,386億円

〈前年度比〉 △287億円

実質ベースで増益 (税金費用の影響を除く)

2022年度 通期実績サマリー

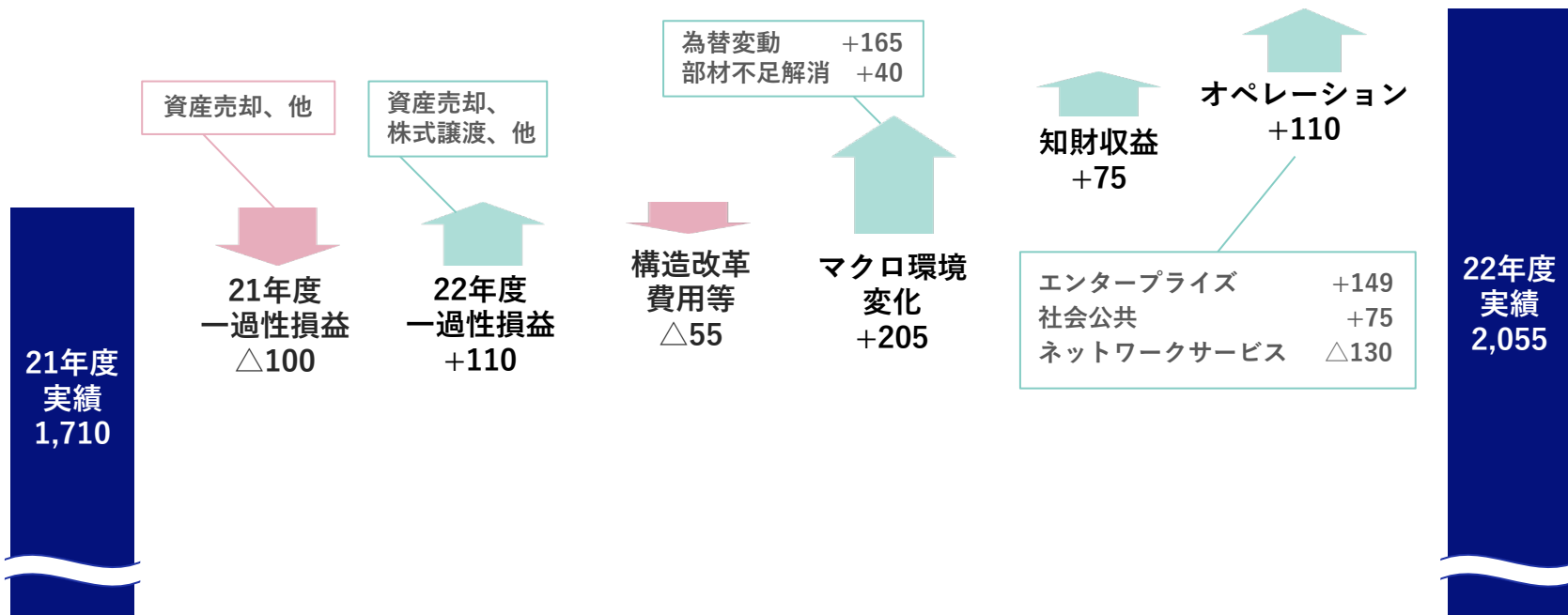
22実績

(億円)	通期			1/30 予想比
	21年度 実績	22年度 実績	前年度比	
売上収益	30,141	33,130	+ 9.9%	+1,830
営業利益	1,325	1,704	+ 379	
対売上収益比率 (%)	4.4%	5.1%	+0.7%	
調整後営業利益	1,710	2,055	+ 345	+205
対売上収益比率 (%)	5.7%	6.2%	+0.5%	+0.3%
当期利益	1,413	1,145	△ 268	
対売上収益比率 (%)	4.7%	3.5%	△1.2%	
調整後当期利益	1,672	1,386	△ 287	+236
対売上収益比率 (%)	5.5%	4.2%	△1.4%	+0.5%
調整後EPS (円)	614	514	△ 100	+87
EBITDA [※]	3,040	3,478	+ 438	+178
対売上収益比率 (%)	10.1%	10.5%	+0.4%	△0.0%
フリー・キャッシュ・フロー	841	1,025	+ 184	△775
参考：平均為替レート (円)	1ドル 1ユーロ	111.55 130.47	134.19 139.90	
1株当たり配当金 (円)	100	110	+ 10	±0

(億円)		通期		
		21年度 実績	22年度 実績	前年度比
社会公共	売上収益	4,426	4,567	+ 3.2%
	調整後営業利益	359	427	+ 67
	調整後営業利益率 (%)	8.1%	9.3%	
社会基盤	売上収益	6,084	6,497	+ 6.8%
	調整後営業利益	592	673	+ 81
	調整後営業利益率 (%)	9.7%	10.4%	
エンタープライズ	売上収益	5,747	6,144	+ 6.9%
	調整後営業利益	575	734	+159
	調整後営業利益率 (%)	10.0%	11.9%	
ネットワーク サービス	売上収益	5,115	5,434	+ 6.2%
	調整後営業利益	355	241	△ 113
	調整後営業利益率 (%)	6.9%	4.4%	
グローバル	売上収益	4,856	5,863	+ 20.8%
	調整後営業利益	263	429	+166
	調整後営業利益率 (%)	5.4%	7.3%	
その他	売上収益	3,912	4,626	+ 18.2%
	調整後営業利益	133	147	+14
	調整後営業利益率 (%)	3.4%	3.2%	
調整額	調整後営業損益	△ 567	△ 595	△ 29
合計	売上収益	30,141	33,130	+ 9.9%
	調整後営業利益	1,710	2,055	+345
	調整後営業利益率 (%)	5.7%	6.2%	

調整後営業利益の増減要因(前年度比)

(億円)



売上収益

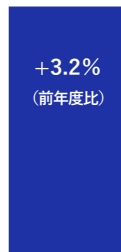
(億円)

4,426



FY22/3

4,567



FY23/3

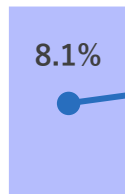
売上収益

4,567億円 (+3.2%)

- 中堅・中小企業向けや
公共・医療向けで増収

調整後 営業利益

359



FY22/3

427



FY23/3

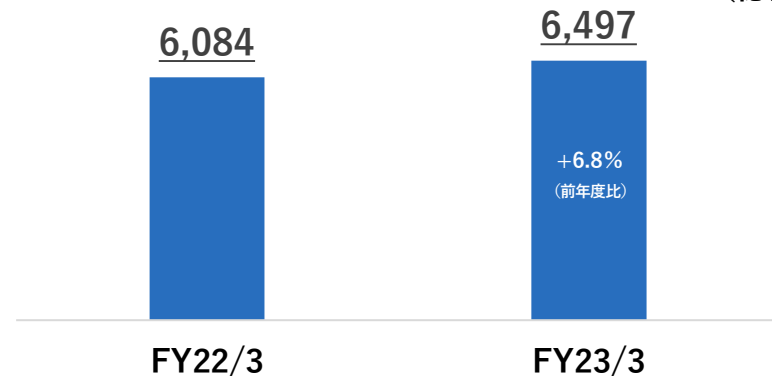
調整後営業利益

427億円 (+67億円)

- 売上増および費用の最適化により増益

売上収益

(億円)

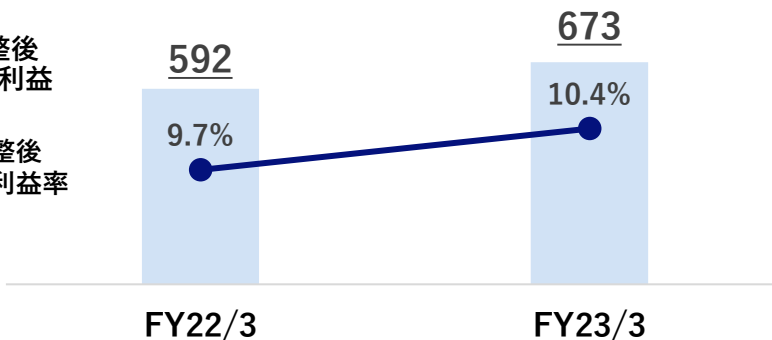


売上収益 6,497億円 (+6.8%)

- 宇宙・防衛向けで増収

調整後営業利益

調整後営業利益率

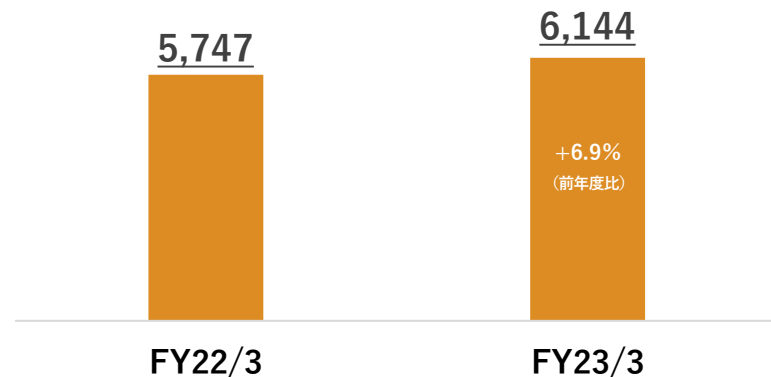


調整後営業利益 673億円 (+81億円)

- 売上増による増益
- プロジェクトマネジメント強化による不採算案件の抑制

売上収益

(億円)

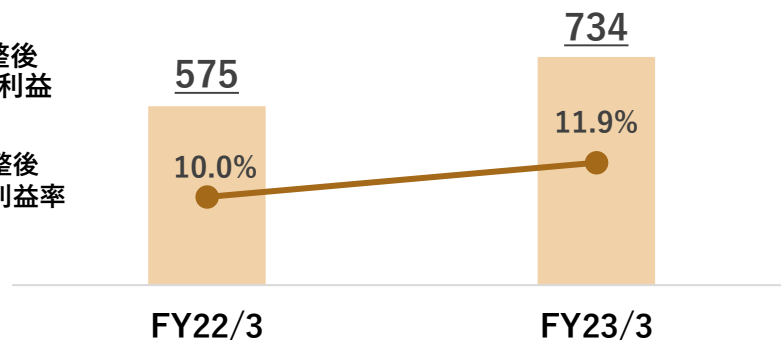


売上収益 6,144億円 (+6.9%)

- 金融業、製造業、流通・サービス業向けの全領域で増収

調整後
営業利益

調整後
営業利益率



調整後営業利益 734億円 (+159億円)

- 売上増およびSI領域の収益性向上により増益

売上収益

(億円)

5,115



FY22/3

5,434



FY23/3

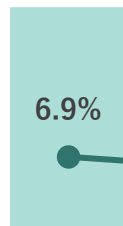
+6.2%
(前年度比)

売上収益 5,434億円 (+6.2%)

- 通信事業者の投資抑制あるも増収
- 3Qに知財収益 100億円を計上

調整後
営業利益

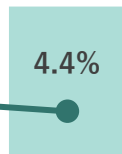
355



FY22/3

6.9%

241



FY23/3

4.4%

調整後営業利益 241億円 (△113億円)

⇒次ページ参照

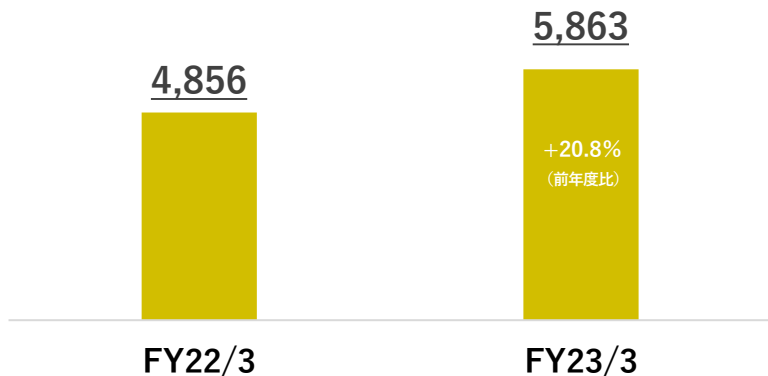
調整後
営業利益率

ネットワークサービス：調整後営業損益の変動要因

(億円)		3Q累計	4Q	年間
21年度 実績		158	197	355
マクロ環境変化		△20	+20	-
オペレーション	資産クリーンアップ	△70	△14	△84
	戦略受注	△55	-	△55
	戦略的費用	△45	-	△45
	他オペレーション	△74	+128	+54
構造改革費用等		-	△33	△33
知財収益		+100	△50	+50
変動要因 計		△164	+51	△113
22年度 実績		-6	247	241

売上収益

(億円)



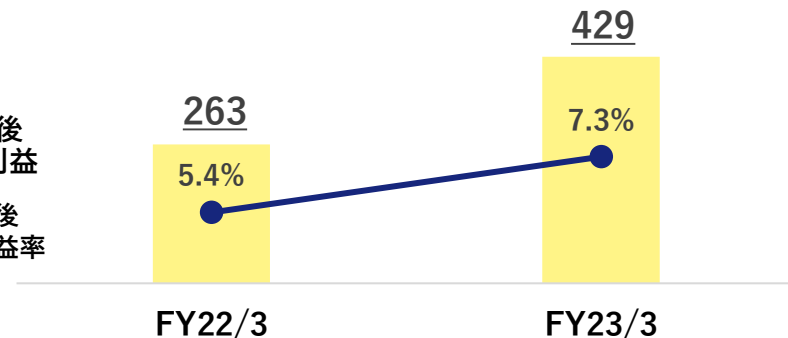
売上収益

5,863億円 (+20.8%)

- 重点領域(ソフトウェア関連事業*、海洋事業)が増収

調整後 営業利益

調整後 営業利益率

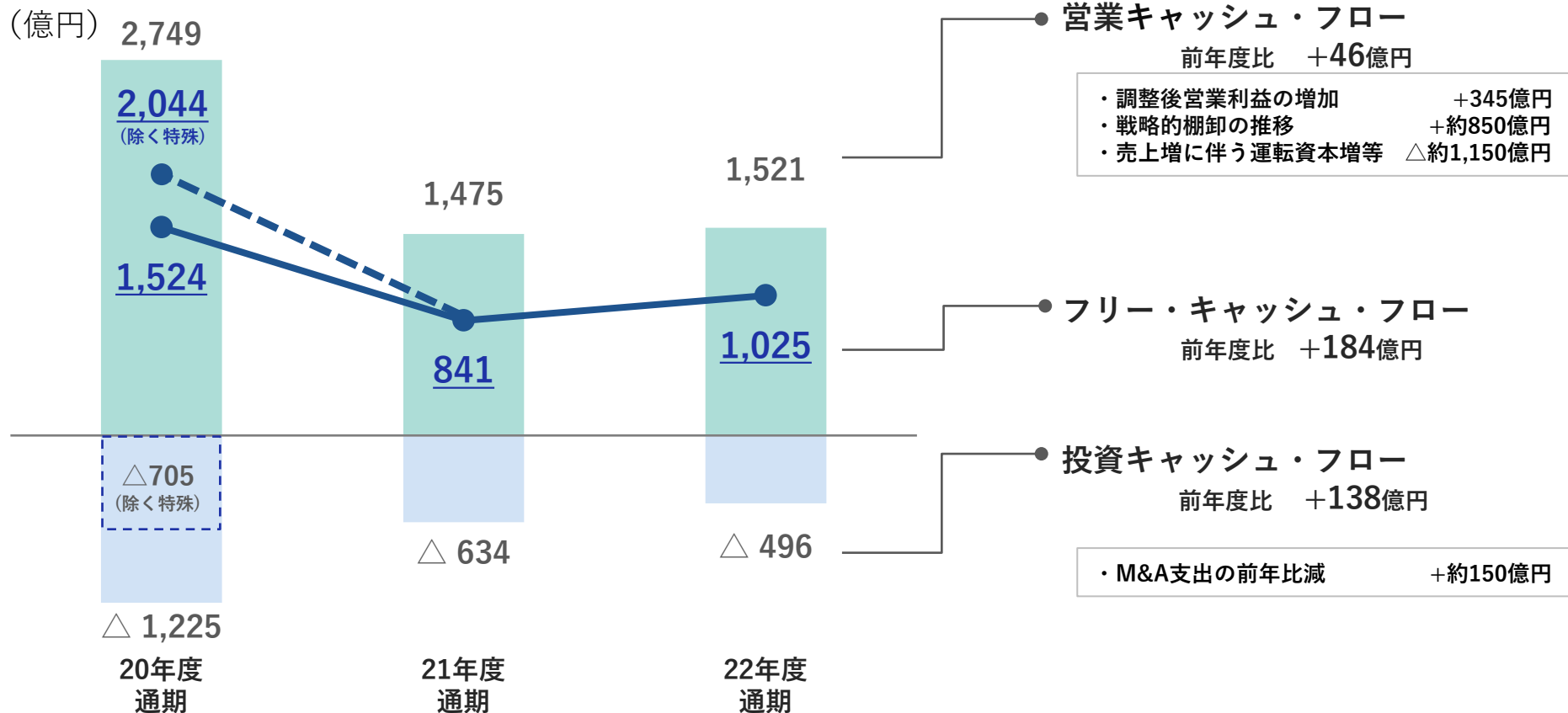


調整後営業利益

429億円 (+166億円)

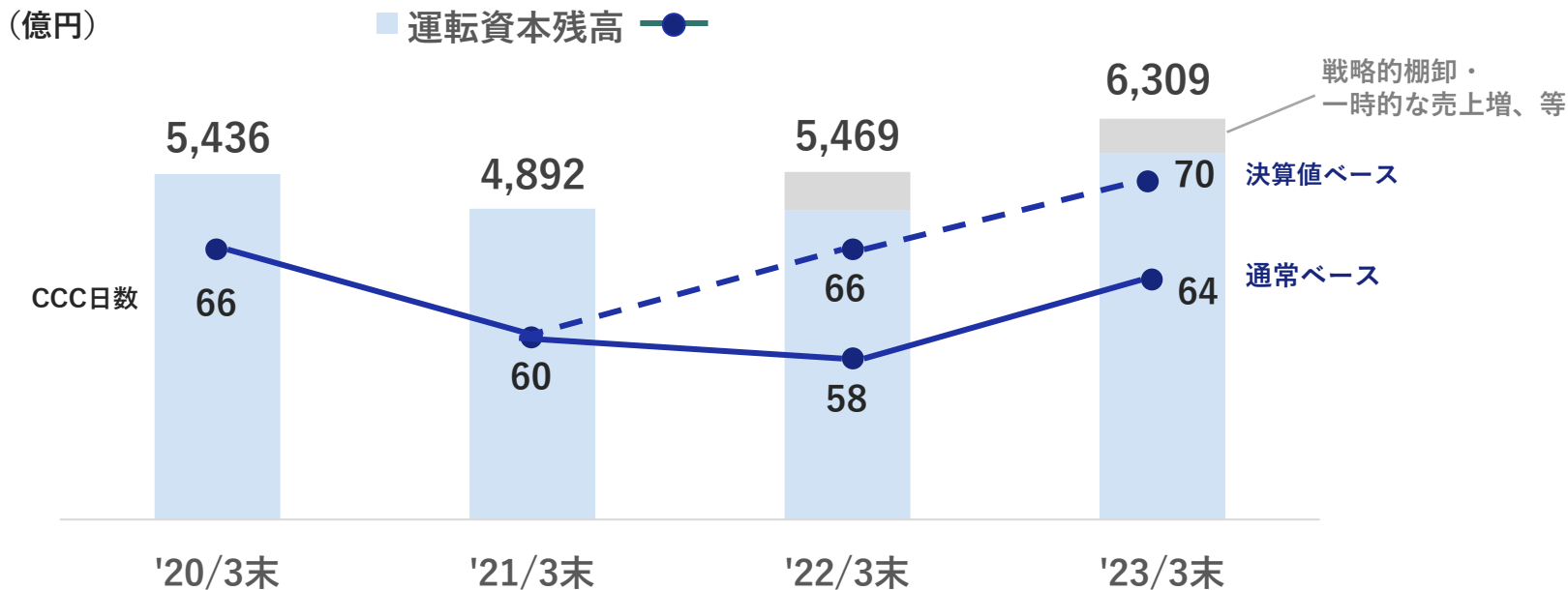
- ポートフォリオ変革の進展
- 重点領域での収益性向上

フリー・キャッシュ・フローの状況



* CCC: Cash Conversion Cycle

2022年度は長期・大型プロジェクトの増加により通常ベースで6日増

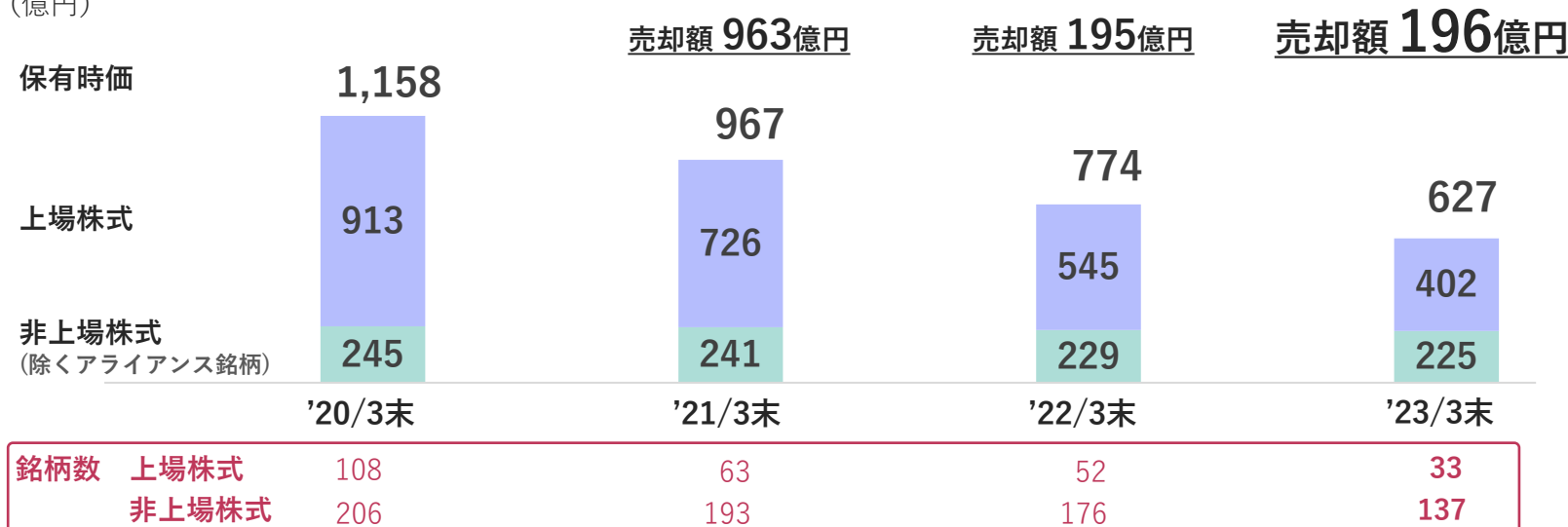


政策保有株式の状況

- 2020年4月からの政策保有株式原則ゼロ方針に基づき縮減活動を促進
- 累計売却額は1,354億円となりフリー・キャッシュ・フローに大きく貢献
- 保有銘柄数(上場株式) は20/3末から7割減少

< 保有時価、銘柄数ともに単独ベースで記載（アライアンス銘柄は除く） >

(億円)



受注動向：前年比

ITサービス：企業向けの旺盛な需要が牽引し年間で+9%増

(前年度比)

1Q

2Q

3Q

4Q

年間

年間コメント

社会公共

+15% +13% +16% △3% +10% 都市インフラ、
中堅中小企業向けで好調継続

社会基盤(除くJAE)

+16% △10% +25% +9% +8% 

防衛向けが増加

エンタープライズ
(除くNECファシリティーズ)+17% +12% +5% +15% +12% 

旺盛な需要を受けて好調継続

ネットワークサービス

△11% +10% +22% +19% +10% 5G拡大、3Qに知財収益を計上
⇒除く知財：3Q +13% / 年間 +8%グローバル
(除く海洋事業)+61% +8% +3% △1% +15% 

Netcracker社の大型案件が牽引

全社

(除く海洋事業)

+18% +14% +11% +6% +12% 

(四半期別の詳細はP.35をご参照ください)

II. 2023年度 業績予想 / 2025中期経営計画 進捗状況

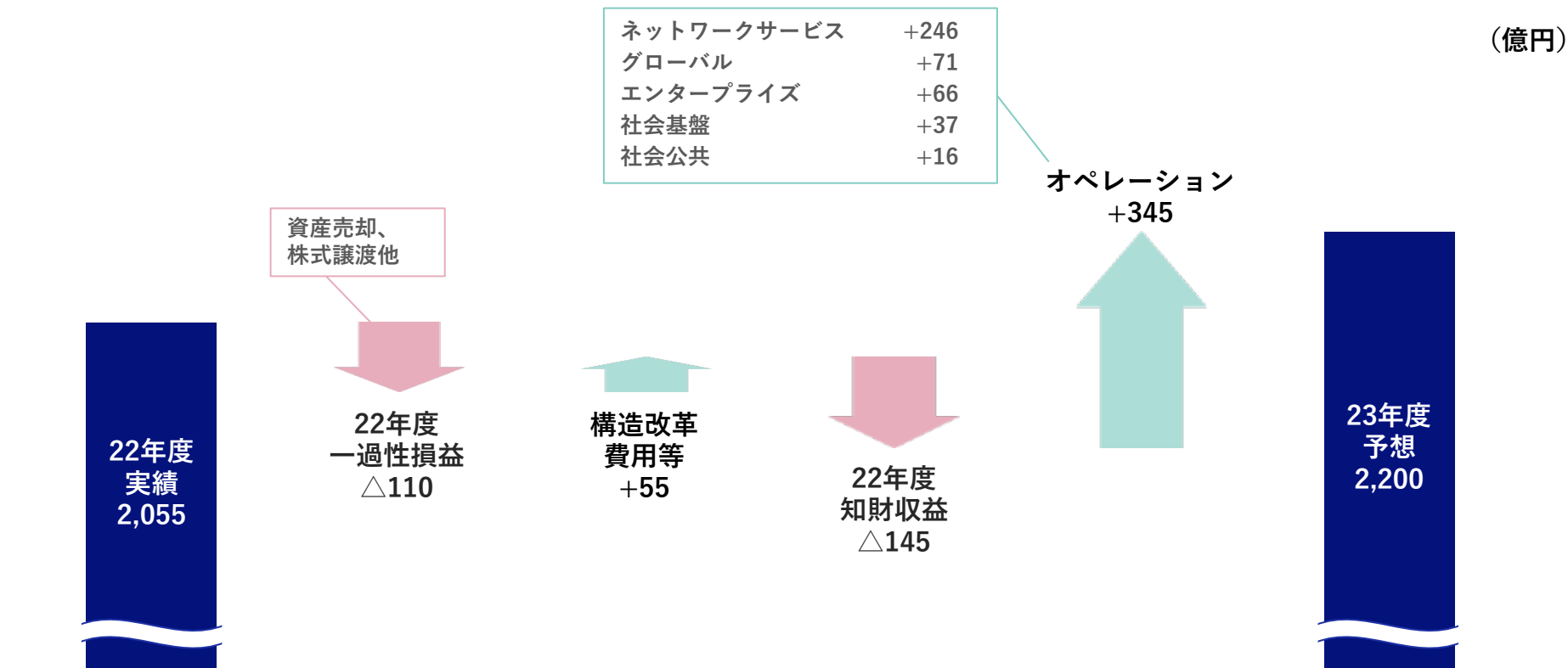
2023年度 業績予想

23予想

(億円)	通期		
	22年度 実績	23年度 予想	前年度比
売上収益	33,130	33,800	+ 2.0%
調整後営業利益	2,055	2,200	+ 145
対売上収益比率 (%)	6.2%	6.5%	
調整後当期利益	1,386	1,400	+ 14
対売上収益比率 (%)	4.2%	4.1%	
調整後EPS (円)	514	526	+ 12
EBITDA※	3,478	3,600	+ 122
対売上収益比率 (%)	10.5%	10.7%	
フリー・キャッシュ・フロー	1,025	1,500	+ 475
1株当たり配当金 (円)	110	120	+ 10

(億円)		通期		
		22年度 実績	23年度 予想	前年度比
社会公共	売上収益	4,567	4,800	+ 5.1%
	調整後営業利益	427	450	+ 24
	調整後営業利益率(%)	9.3%	9.4%	
社会基盤	売上収益	6,497	6,600	+ 1.6%
	調整後営業利益	673	710	+ 37
	調整後営業利益率(%)	10.4%	10.8%	
エンタープライズ	売上収益	6,144	6,400	+ 4.2%
	調整後営業利益	734	790	+56
	調整後営業利益率(%)	11.9%	12.3%	
ネットワーク サービス	売上収益	5,434	5,750	+ 5.8%
	調整後営業利益	241	420	+ 179
	調整後営業利益率(%)	4.4%	7.3%	
グローバル	売上収益	5,863	5,600	△ 4.5%
	調整後営業利益	429	500	+71
	調整後営業利益率(%)	7.3%	8.9%	
その他	売上収益	4,626	4,650	+ 0.5%
	調整後営業利益	147	110	△ 37
	調整後営業利益率(%)	3.2%	2.4%	
調整額	調整後営業損益	△ 595	△ 780	△ 185
合計	売上収益	33,130	33,800	+ 2.0%
	調整後営業利益	2,055	2,200	+145
	調整後営業利益率(%)	6.2%	6.5%	

調整後営業利益の増減要因(前年度比)



2025中期経営計画の進捗：主要指標

(億円)	2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 予想	2025年度 目標
売上収益	29,940	30,141	33,130	33,800	35,000
調整後営業利益	1,782	1,710	2,055	2,200	3,000
(売上収益比率%)	6.0%	5.7%	6.2%	6.5%	8.6%
調整後当期利益	1,654	1,672	1,386	1,400	1,850
(売上収益比率%)	5.5%	5.5%	4.2%	4.1%	5.3%
EBITDA ※1	2,958	3,040	3,478	3,600	4,500
(売上収益比率%)	9.9%	10.1%	10.5%	10.7%	12.9%
ROIC ※2	4.7%	3.9%	4.7%	5.1%	6.5%

※1 EBITDA=売上総利益－販売管理費＋減価償却費・償却費

※2 ROIC = (調整前営業利益－みなし法人税<30.5%>) ÷ (期末有利子負債＋期末純資産<非支配株主持分含む>)

2025中期経営計画の進捗：セグメント別

中計達成に向けて着実に進捗

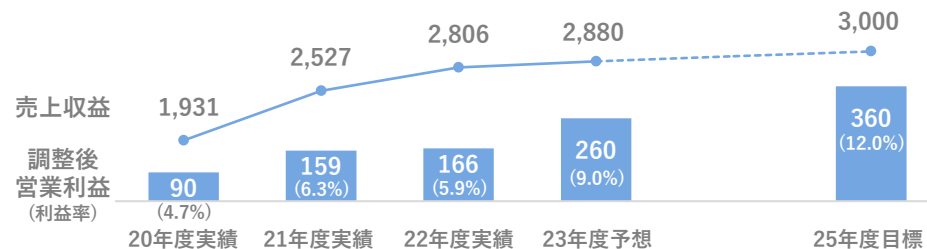
(億円)		21年度 実績	22年度 実績	23年度 予想	25年度 中計目標 (ベース)※
社会公共	売上収益	4,426	4,567	4,800	5,000
	調整後営業利益	359	427	450	500
	調整後営業利益率(%)	8.1%	9.3%	9.4%	10.0%
社会基盤	売上収益	6,084	6,497	6,600	7,200
	調整後営業利益	592	673	710	735
	調整後営業利益率(%)	9.7%	10.4%	10.8%	10.2%
エンタープライズ	売上収益	5,747	6,144	6,400	6,000
	調整後営業利益	575	734	790	800
	調整後営業利益率(%)	10.0%	11.9%	12.3%	13.3%
ネットワーク サービス	売上収益	5,115	5,434	5,750	7,000
	調整後営業利益	355	241	420	700
	調整後営業利益率(%)	6.9%	4.4%	7.3%	10.0%
グローバル	売上収益	4,856	5,863	5,600	5,500
	調整後営業利益	263	429	500	575
	調整後営業利益率(%)	5.4%	7.3%	8.9%	10.5%
合計	売上収益	30,141	33,130	33,800	35,000
	調整後営業利益	1,710	2,055	2,200	3,000
	調整後営業利益率(%)	5.7%	6.2%	6.5%	8.6%

2025中期経営計画の進捗：成長事業

(億円)

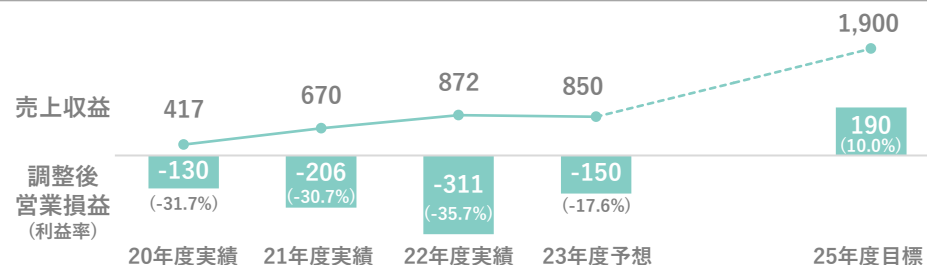
DG/DF

- シナジー拡大とコスト管理による収益性改善
 - ・ 日本を含むAPACおよびEMEAでの売上拡大
 - ・ さらなるオフショア適用の推進



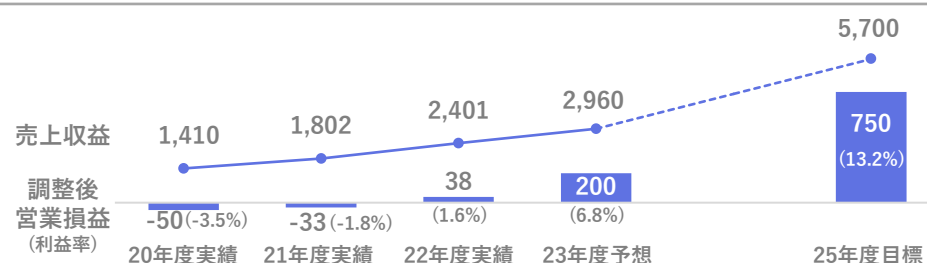
グローバル5G

- ソフトウェア/サービス拡大による収益性改善
- 国内市場でのシェア拡大
- 海外市場における販売・開発体制の最適化



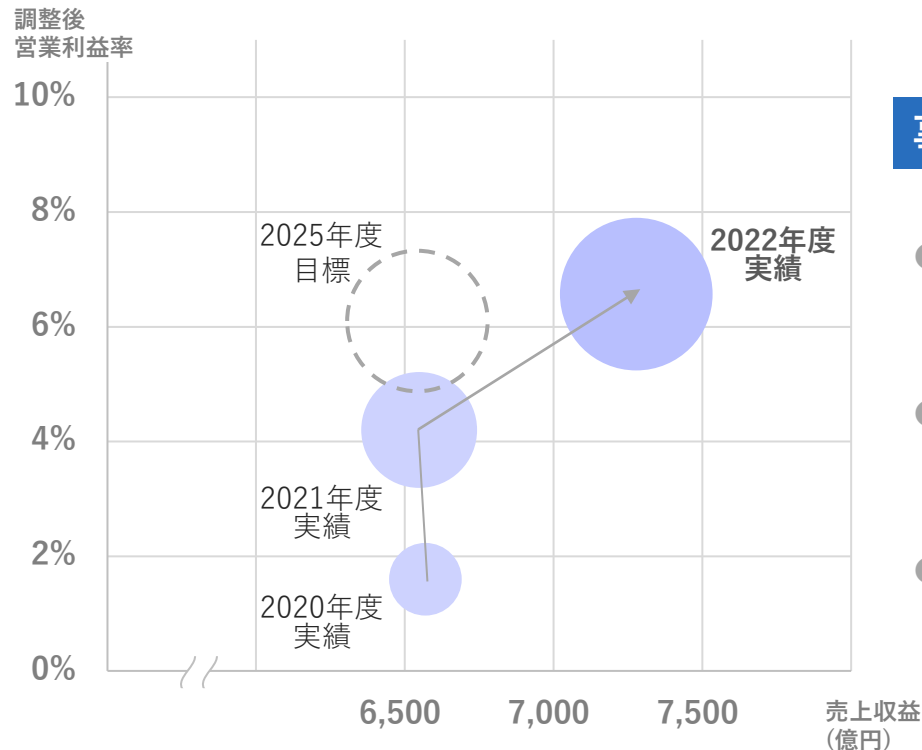
コアDX

- 共通基盤の売上比率拡大による収益性の向上
- 戦略顧客アプローチによる大型案件の獲得
- ソートリーダースhip 活動と連動した新事業機会の創出



2025中期経営計画の進捗：課題事業

22年度は調整後営業利益率 2.4%改善、オペレーション改善の半数に貢献



事業価値を最大化するための施策を実行

- CFO主導の徹底したモニタリングにより
22年度をもって4事業が低収益から脱却
- 対象事業は継続して施策の実行と効果を
モニタリング
- ノンコア事業は、売却・JV等により
ターンアラウンド

※円の大きさは調整後営業利益の金額

2025中期経営計画の進捗：文化（1/2）

エンゲージメントスコア*は、20年度 25%から22年度 36%まで上昇

人・カルチャーの変革

■ ジョブ型マネジメント

事業戦略に連動した適時・適所・適材の実行

- ・23年度は統括部長以上、24年度に全社員へ導入

■ RISE Fast

問題解決実践を通じた「スピード」変革

- ・スピード経営を実現するための意思決定と行動のスピードを上げるための活動
- ・現場プロセスのシンプル化、スピードと社員の主体性の強化
- ・2022年度は48の全部門で200テーマの課題解決を実践：参加者数 約1,300名、金額効果 17億円

* グローバル人事コンサルティング会社「Kincentric社」サーベイによる。スコア50%は概ねグローバル上位25パーセンタイルに該当しTier 1 レベル

2025中期経営計画の進捗：文化（2/2）

Smart Work 2.0

COVID-19の5類移行を受けて働き方をさらに進化

-チームの生産性最大化のため、チームとして最適な働き方を選択-

- ・リアルな機会を最大限に活用
- ・リアルとオンラインによるハイブリッドワークの制約なき活用

ビジネスインフラの整備

経営・ファインプロセスの刷新

- ・システム刷新により商談の機会から実績まで全ての情報をデジタル化
- ・データドリブン経営の実現により、環境変化に対し事業を柔軟且つスピーディに推進
- ・グローバルトップレベルの経営基盤構築を目指す

III. トピックス

開示セグメントの変更

2023年度1Qより、従来の市場/顧客区分から事業領域による区分へと変更*

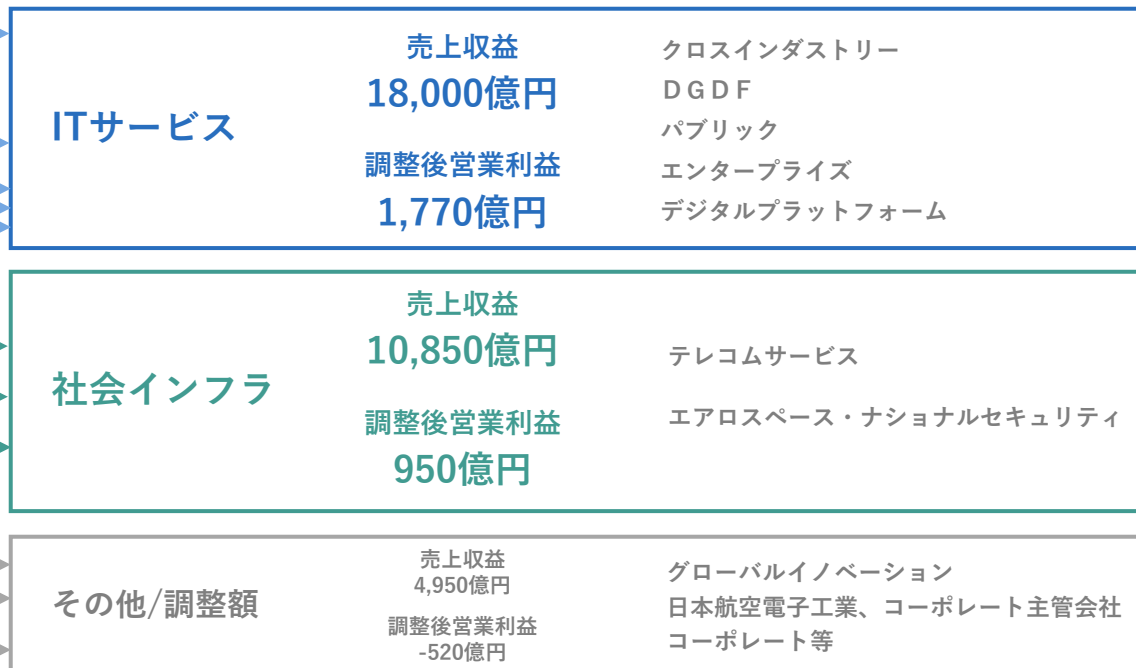
現セグメント



新セグメント

23年度予想（概算値）

組織



Non-GAAP指標の開示

2023年度1Qより従来の調整後損益に加え“Non-GAAP損益”を新たに開示

目的

グローバル標準の調整項目を採用し、グローバル競合他社との比較可能性を高める
一過性損益を除いた本源的な収益力の開示

GAAP営業利益からの調整項目

無形固定資産償却費	M&Aアドバイザー費用
構造改革関連費用	減損損失
株式報酬	その他一過性損益 (土地/事業売却損益等)

	2022年度 実績	2023年度 予想
Non-GAAP営業利益	1,970億円	2,200億円
対売上収益比率	5.9%	6.5%
Non-GAAP当期利益	1,328億円	1,400億円
対売上収益比率	4.0%	4.2%

※Non-GAAP指標は全社項目を開示、セグメント別は調整後指標のみ開示

\Orchestrating a brighter world

NEC

IV. 2022年度 決算概要（補足）

セグメント別実績：3ヵ年推移

(億円)		通期			
		20年度 実績	21年度 実績	22年度 実績	前年度比
社会公共	売上収益	4,835	4,426	4,567	+ 3.2%
	調整後営業利益	496	359	427	+ 67
	調整後営業利益率(%)	10.3%	8.1%	9.3%	
社会基盤	売上収益	6,344	6,084	6,497	+ 6.8%
	調整後営業利益	492	592	673	+ 81
	調整後営業利益率(%)	7.7%	9.7%	10.4%	
エンタープライズ	売上収益	5,031	5,747	6,144	+ 6.9%
	調整後営業利益	482	575	734	+159
	調整後営業利益率(%)	9.6%	10.0%	11.9%	
ネットワーク サービス	売上収益	5,388	5,115	5,434	+ 6.2%
	調整後営業利益	412	355	241	△ 113
	調整後営業利益率(%)	7.6%	6.9%	4.4%	
グローバル	売上収益	4,500	4,856	5,863	+ 20.8%
	調整後営業利益	75	263	429	+166
	調整後営業利益率(%)	1.7%	5.4%	7.3%	
その他	売上収益	3,842	3,912	4,626	+ 18.2%
	調整後営業利益	77	133	147	+14
	調整後営業利益率(%)	2.0%	3.4%	3.2%	
調整額	調整後営業損益	△ 251	△ 567	△ 595	△ 29
合計	売上収益	29,940	30,141	33,130	+ 9.9%
	調整後営業利益	1,782	1,710	2,055	+345
	調整後営業利益率(%)	6.0%	5.7%	6.2%	

セグメント別実績：2022年度 4Q

(億円)		第3四半期累計期間 <9ヵ月>			第4四半期 <1~3月>			通期		
		21年度 実績	22年度 実績	前年度比	21年度 実績	22年度 実績	前年度比	21年度 実績	22年度 実績	前年度比
社会公共	売上収益	2,904	2,861	△ 1.5%	1,523	1,706	+ 12.0%	4,426	4,567	+ 3.2%
	調整後営業利益	117	125	+ 9	242	301	+ 59	359	427	+ 67
	調整後営業利益率(%)	4.0%	4.4%		15.9%	17.7%		8.1%	9.3%	
社会基盤	売上収益	4,144	4,497	+ 8.5%	1,940	2,000	+ 3.1%	6,084	6,497	+ 6.8%
	調整後営業利益	308	381	+73	284	292	+ 8	592	673	+ 81
	調整後営業利益率(%)	7.4%	8.5%		14.6%	14.6%		9.7%	10.4%	
エンタープライズ	売上収益	4,138	4,315	+ 4.3%	1,609	1,828	+ 13.6%	5,747	6,144	+ 6.9%
	調整後営業利益	344	421	+77	231	313	+82	575	734	+159
	調整後営業利益率(%)	8.3%	9.8%		14.3%	17.1%		10.0%	11.9%	
ネットワーク サービス	売上収益	3,501	3,610	+ 3.1%	1,615	1,824	+ 13.0%	5,115	5,434	+ 6.2%
	調整後営業損益	158	△ 6	△ 164	197	247	+ 51	355	241	△ 113
	調整後営業損益率(%)	4.5%	-0.2%		12.2%	13.5%		6.9%	4.4%	
グローバル	売上収益	3,545	4,228	+ 19.3%	1,311	1,635	+ 24.8%	4,856	5,863	+ 20.8%
	調整後営業利益	181	215	+34	82	214	+132	263	429	+166
	調整後営業利益率(%)	5.1%	5.1%		6.3%	13.1%		5.4%	7.3%	
その他	売上収益	2,732	3,181	+ 16.4%	1,180	1,444	+ 22.4%	3,912	4,626	+ 18.2%
	調整後営業利益	14	71	+57	119	76	△ 42	133	147	+14
	調整後営業利益率(%)	0.5%	2.2%		10.0%	5.3%		3.4%	3.2%	
調整額	調整後営業損益	△ 363	△ 373	△ 10	△ 204	△ 222	△ 18	△ 567	△ 595	△ 29
合計	売上収益	20,964	22,693	+ 8.2%	9,177	10,438	+ 13.7%	30,141	33,130	+ 9.9%
	調整後営業利益	760	834	+75	950	1,221	+270	1,710	2,055	+345
	調整後営業利益率(%)	3.6%	3.7%		10.4%	11.7%		5.7%	6.2%	

調整後営業損益 調整項目

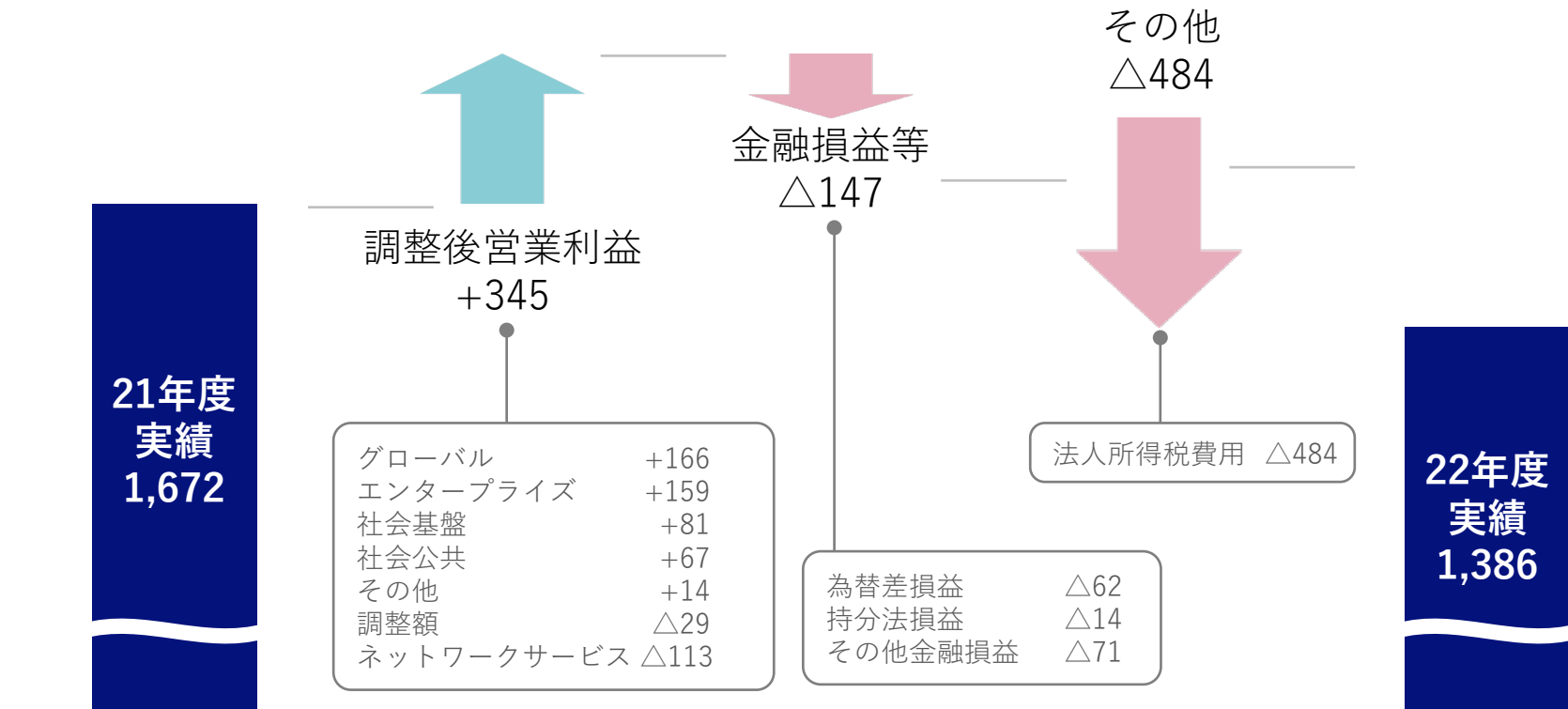
(億円)	2021年度					2022年度					前年差				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
営業損益	11	221	241	853	1,325	-153	292	432	1,133	1,704	△ 165	+71	+192	+281	+379
調整項目	93	96	98	98	385	84	90	90	87	351	△10	△6	△8	△10	△34
買収に伴う 無形資産の償却費	93	95	95	95	378	81	85	88	82	335					
M & A 関連コスト	0	1	2	3	6	3	5	2	6	16					
調整後営業損益 (Non-GAAP)	105	317	338	950	1,710	-70	382	522	1,221	2,055	△ 174	+65	+184	+270	+345

受注動向：四半期別 推移（ハードウェア含む）

(前年度比)	2021年度				2022年度				コメント
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
社会公共	△2%	△4%	△3%	+9%	+15%	+13%	+16%	△3%	
社会基盤 (除くJAE)	+1%	△12%	△30%	△3%	+16%	△10%	+25%	+9%	
エンタープライズ (除くNECファシリティーズ)	+10%	+2%	+10%	+5%	+17%	+12%	+5%	+15%	
ネットワークサービス	+19%	△5%	△12%	△3%	△11%	+10%	+22%	+19%	
グローバル	△47%	△7%	+94%	+8%	+106%	+16%	△2%	△4%	除く海洋・ディスプレイ* 4Q:±0%
全社	△2%	△5%	+6%	+4%	+23%	+15%	+12%	+6%	除く海洋・ディスプレイ* 4Q:+6%

調整後当期利益増減（前年同期比）

（億円）



財政状態に関する経営指標

(億円)

	22/3末	23/3末	22/3末比
資産	37,617	39,841	+ 2,223
資本	17,866	19,127	+ 1,261
有利子負債残高	5,974	6,085	+ 111
親会社の所有者に帰属する持分	15,135	16,238	+ 1,103
親会社所有者帰属持分比率 (%)	40.2%	40.8%	+ 0.5pt
D/E レシオ (倍)	0.39	0.37	+ 0.02pt
ネットD/E レシオ (倍)	0.11	0.12	△ 0.01pt
現金及び現金同等物の期末残高	4,308	4,195	△ 113

V. 2023年度 業績予想 / 2025中期経営計画 進捗状況（補足）

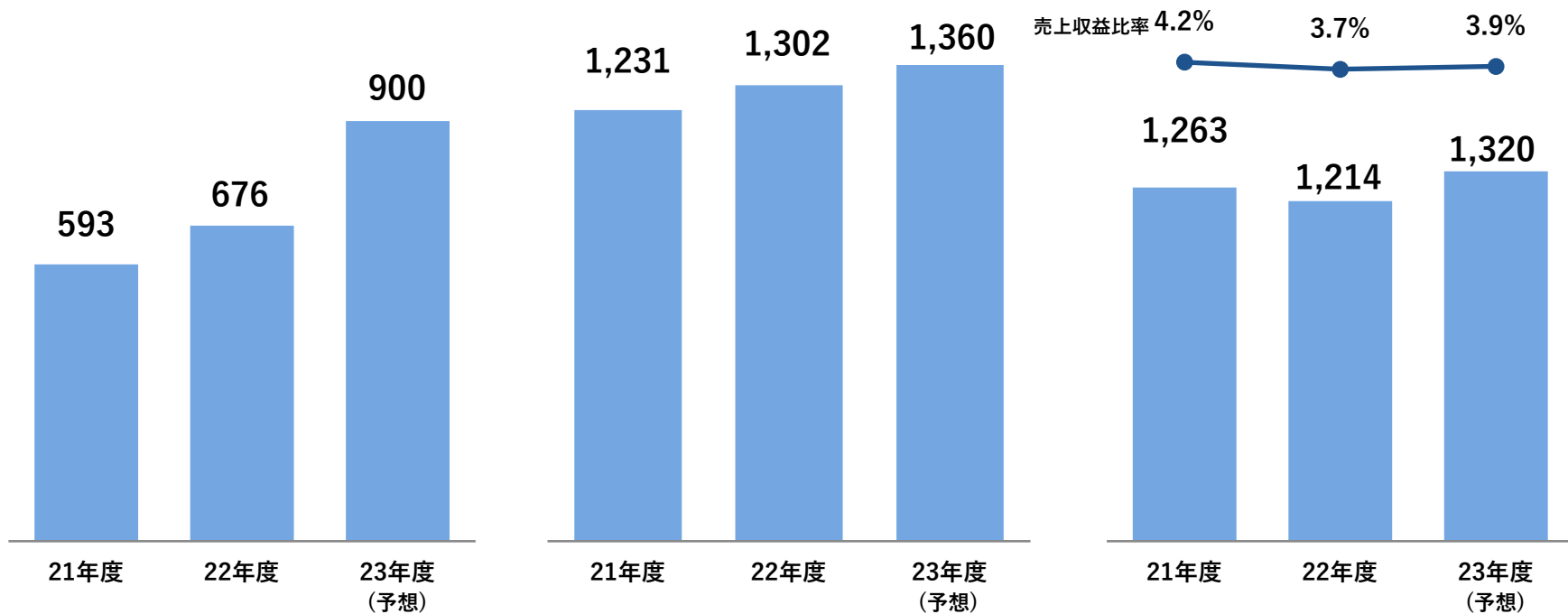
設備投資額・減価償却費・研究開発費

設備投資額
(有形固定資産)

減価償却費

研究開発費

(億円)



注意事項

<将来予想に関する注意>

本資料に記載されているNECグループに関する業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいております。これらの判断および前提は、その性質上、主観的かつ不確実です。また、かかる将来に関する記述はそのとおりに実現するという保証はなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

- ・ 国内外の経済動向、為替変動、金利変動および市況変動
- ・ 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行による悪影響
- ・ 中期経営計画を達成できない可能性
- ・ 売上および収益の期間毎の変動
- ・ 企業買収・事業撤退等が期待した利益をもたらさない可能性
- ・ 戦略的パートナーとの提携関係の悪化、または戦略的パートナーの製品・サービスに関連する問題が生じる可能性
- ・ 海外事業の拡大が奏功しない可能性
- ・ 技術革新への対応または新技術の商品化ができない可能性
- ・ 競争の激化にさらされる可能性
- ・ 特定の主要顧客への依存
- ・ 新規事業の成否
- ・ 製品・サービスの欠陥による責任追及または不採算プロジェクトの発生
- ・ 供給の遅延等による調達資材等の不足または調達コストの増加
- ・ 事業に必要な知的財産権等の取得の成否およびその保護が不十分である可能性
- ・ 第三者からのライセンスが取得または継続できなくなる可能性
- ・ 顧客の財務上の問題に伴い負担する顧客の信用リスクの顕在化
- ・ 優秀な人材を確保できない可能性
- ・ 資金調達力が悪化する可能性
- ・ 内部統制、法的手続、法的規制、環境規制、情報管理等に関連して行政処分や司法処分を受ける可能性または多額の費用、損害等が発生する可能性
- ・ 実効税率もしくは繰延税金資産に変更が生じる可能性または不利益な税務調査を受ける可能性
- ・ コーポレート・ガバナンスおよび企業の社会的責任に適切に対応できない可能性
- ・ 自然災害、公衆衛生上の問題、武装勢力やテロリストによる攻撃等が発生する可能性
- ・ 退職給付債務にかかる負債および損失等が発生する可能性
- ・ のれんの減損損失が発生する可能性

将来予想に関する記述は、あくまでも本資料の日付における予想です。新たなリスクや不確定要因は随時生じ得るものであり、その発生や影響を予測することは不可能であります。また、新たな情報、将来の事象その他にかかわらず、当社がこれら将来予想に関する記述を見直すとは限りません。

（注） 年度表記について、21年度は2022年3月期、22年度は2023年3月期、23年度は2024年3月期、（以降も同様）を表しています。